

# まちの話 題

## 森口裕子さんから県美展秀作賞の作品をいただきました 安岐中央小学校

この作品は、大分市の書道家森口春雷（本名裕子）さんが書いたもので、大きさが横1m、縦1.3m。旧西武蔵小学校で開催された梅園祭で、国見短歌会の深蔵孝子さんが「富永子ども神楽」を見て詠んだ「鈴の音のひびき揺らぎて莫産に舞う緋袴の巫女かなた見つめて」を森口さんが作品にしたもので、昨年の大分県美術展書道の部で秀作賞を受賞しています。

現在、小学校の会議室に飾られており、安岐中央小学校神楽クラブとして、継承し続けている子ども達の大きな宝物になりました。

▲昨年の12月24日に作品を寄贈に訪れた（左から）森口裕子さんと深蔵孝子さん▶



## 安岐町小川商店街で恒例「からす市」開催

1月11日（日）・12日（月）の2日間、小川商店街の新春恒例行事「からす市」が行われました。11日は、たこ焼きや綿菓子などの露店が軒を連ね、商工会主催によるどんど焼きでは多くの人で賑わいました。12日は「からす市駅伝大会」が開催され、西安岐地区から5チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。



▲からす市駅伝のようす

## 第3回国東市書き初め大会

第3回国東市書き初め大会が、1月5日（月）武蔵東小学校で開催され、市内の小・中学生142人が参加しました。競書が始まると、会場は一瞬にして音一つしない張り詰めた雰囲気になり、参加者は真剣な表情で一心に作品づくりに取り組みました。

入賞者は次のとおりです。（敬称略）

- 【大会会長賞】 稲積一仁（国東中2年）
- 【市長賞】 合澤果歩（安岐小5年）
- 【市議会議長賞】 相部花子（武蔵東小6年）
- 【市教育長賞】 久保我生（国東小2年）
- 【特別賞】
- 山下夢可（国東中3年）
- 田口悠（国東小6年）
- 松崎巖（国東小3年）
- 吉崎友香（国東小6年）
- 今富雄大（国東小4年）
- 田中真実（国東中3年）
- 古川なつ実（武蔵東小3年）
- 尾立佳介（安岐小4年）



▲入賞者の皆さん

## おいしいみかんをありがとう！ 武蔵町でみかん式

志和利の佐藤秀一さんが、町内の小・中学校に今年もみかんを贈りました。3学期の始業式にみかんを贈る「みかん式」を佐藤さんが復活させ今年で25年目。1月8日（木）各校の始業式で、各校長から児童・生徒に佐藤さんから贈られたみかんが配られました。

1月15日（木）武蔵西小学校の代表2名が佐藤さん宅を訪問し、全校児童一人ひとりが書いたお礼の手紙を渡しました。



佐藤さん、おいしいミカンをありがとう！▲お礼に訪れた（左から）阿南裕子校長、糸永成美・前児童会長、佐藤さん、森永太郎児童会長